

2022年8月4日

鳥取信用金庫

フコクしんらい生命保険株式会社

【SDGs 取組み】鳥取信用金庫とフコクしんらい生命、
共同寄付スキームの取扱い開始について

鳥取信用金庫（本店：鳥取県鳥取市、理事長：田村 博信）とフコクしんらい生命保険株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：櫻井 健司、以下「フコクしんらい生命」）は、持続可能な開発目標（以下、「SDGs」）の達成に向けた取組みの強化、また信用金庫が所在する地域社会への貢献を目的として、保険販売を通じた共同寄付の取組みを開始します。

鳥取信用金庫は、生命保険の販売を通じてお客さまに「ご安心」を提供することに加え、本取組みを通じ地域社会へ貢献することは、地域に深く根差す金融機関である信用金庫の理念に相応するものとして本取組みの賛同に至りました。

なお、当「共同寄付スキーム」は、中国地方の信用金庫においては、鳥取信用金庫が初めて取組みを行います。（※）

また、フコクしんらい生命では、今後新たに趣旨にご賛同いただける信用金庫とも順次、取組みを開始し、本スキームを全国に拡げていきます。



写真左から
鳥取信用金庫 理事長 田村 博信
フコクしんらい生命 常務執行役員 森下 俊彦

（※）2022年8月4日時点 フコクしんらい生命調べ

■共同寄付のスキームについて

鳥取信用金庫とフコクしんらい生命は、対象としている保険商品の年間販売件数に所定の寄付額単価を乗じた金額について、公共性・公益性の高い団体・組織に対し、マッチングギフト方式により寄付を実施します。

この取組みは、SDGs における 17 の目標のうち、「3 すべての人に健康と福祉を」および「17 パートナリシップで目標を達成しよう」に貢献する活動となります。

